

漢字ドリル

漢検 3 級

第31巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

含 吹 咲 唐 嘆 噴

練習してから、問題に挑戦

本文 47ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



3きゅう 31かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



吹		含	
	訓 音 ふ スイ		訓 音 ふく ふく ガン
	・吹き返す ふきかえす ・吹奏楽 すいそうがく ・吹く ふく		・含める ふくめる ・含蓄 がんちく ・含む ふくむ
	部首 吹 くちへん 7画		部首 含 くち 7画
唐		咲	
	訓 音 から トウ		訓 さ く
	・遣唐使 けんとうし ・唐松 からまつ ・唐突 とうとつ		・早咲き はやさき ・遅咲き おそさき ・咲く さく
	部首 唐 くち 10画		部首 咲 くちへん 9画





3きゅう 31かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



噴

訓

音

ふ

フ

(く)

・ 噴 ふんすい
水

・ 噴 ふんか
火

・ 噴 ふく
く

部首

くちへん

15画

嘆

訓

音

なげ

なげ

タ

(わしい)

(く)

・ 嘆 なげかわしい
嘆

・ 感 かんたん
嘆

・ 嘆 なげく
嘆

部首

くちへん

13画

作

訓

音

つく

サ

サク

(る)

・ 工 こうさく
作

・ 作 さくぶん
文

・ 作 つく
る

部首

にんべん

7画

一

訓

音

ひと

ひと

イツ

イチ

(る)

・ 一 いちがつ
月

・ 一 いちねん
年

・ 一 ひとつ
つ

部首

いち

1画





3きゅう 31かん たんい1 A

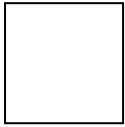
なまえ



/ 16

6

鉄分の



がん

有量

を調べる

5

お正月のある



いち

月

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

がたつ

3

美しい夕日に

感

かん



たん

の聲が上がる

2

遅

おそ



せ

き

の選手が活躍する

1

祖父の言葉には



がん

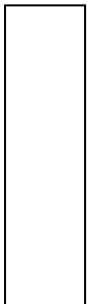
蓄

がある

12

母とクッキーを

作る



11

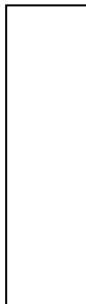
故障したエンジンが火を

噴く



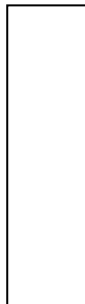
10

会議の途中で唐突に席を立つ



9

朝から冷たい北風が吹く



8

天才少年の記憶力に

驚馬

きょう



たん

する

7

早

はや



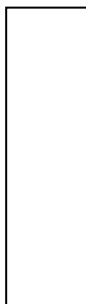
せ

き

の梅がほころぶ

16

作文を先生にほめられた



15

富士山は江戸時代に噴火した



14

高原の唐松の林が秋に色づく



13

吹奏楽の大会に出る





3きゅう 31かん たんい1 B

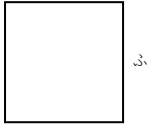
なまえ



/ 18

6

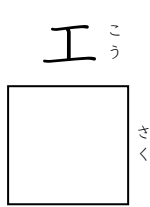
町が息を



き返す

5

空き箱で

工
を
する

4

夏休みの思い出を

文
に
書
く

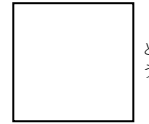
3

富士山は江戸時代に

火
し
た

2

会議の途中で

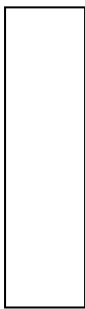
突
に
席
を
立
つ

1

奏
楽
の
大
会
に
出
る

12

おやつクッキーを一つずつくばる



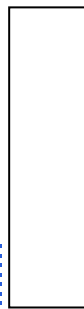
11

店主が客足の減少を嘆く



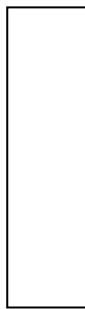
10

庭のチューリップが咲く



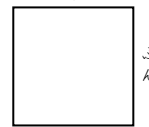
9

緑茶はビタミンを多く含む



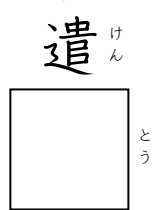
8

駅前の

水
で
待
ち
合
わ
せ
る

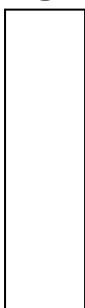
7

空海は

遣
使
の
船
に
乗
る

18

線路沿いに咲く小さな花



17

カレンダーをめくると六月一日だった



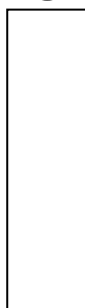
16

嘆かわしい



15

美しい夕日に感嘆の声が上がる



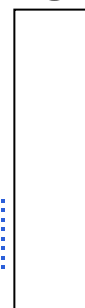
14

参加者の数に先生も含める



13

祖父の言葉には含蓄がある





3きゅう 31かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



坊

坊

音

ボッ ボウ

- ・宿坊 しゆくぼう
- ・朝寝坊 あさねぼう
- ・赤ん坊 あかんぼう

 部首
坊 つちへん 7画

巻

巻

音

ケン

- ・巻外 けんがい
- ・首都圏 しゅとけん
- ・圈内 けんない

 部首
巻 くにかまえ 12画

堅

堅

訓

かた
(い)

音

ケン

- ・堅い かたい
- ・堅実 けんじつ
- ・中堅 ちゅうけん

 部首
堅 つち 12画

執

執

訓

と
(る)

音

シツ シュウ

- ・執念 しゅうねん
- ・執筆 しっぴつ
- ・執る とる

 部首
執 つち 11画




3きゅう 31かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



塔

音

トウ

- 管制塔 (かんせいとう)
- 鉄塔 (てつとう)
- 塔 (とう)

部首
塔 12画
つちへん

堤

訓

つつみ

音

テイ

- 防波堤 (ぼうはてい)
- 堤防 (ていぼう)
- 堤 (つつみ)

部首
堤 12画
つちへん

去

訓

さ(る)

音

コ キョ

- 消去 (しょうきょ)
- 除去 (じょきょ)
- 去年 (きょねん)

部首
去 5画
む

画

音

カク

ガ

- 画用紙 (がようし)
- 絵画 (かいが)
- 画数 (かくすう)

部首
画 8画
た





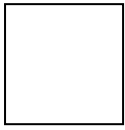
3きゅう 31かん たんい2 A

なまえ



/ 17

6



しゅう

念

で難関の試験に合格する

5

首都



けん

に人が集まる

4

美術館で

絵



が

を見る

3

土のうを積んで



てい

防

を補強する

2

作家が新しい小説を



しつ

筆

する

1

山の中はスマホが



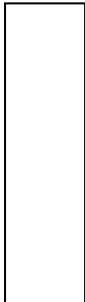
けん

外

になる

12

夕日に照らされた塔が美しい



11

彼は口が堅いので秘密を話せる



10

高野山の寺の宿坊に泊まる



9

白い



が

用紙

に絵をかく

8

港の

防波

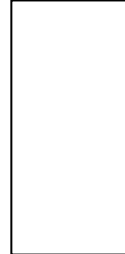


てい

で釣りをする

7

新監督として指揮をとる



とる

17

送電線の鉄塔を点検する



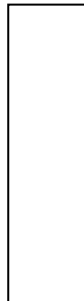
16

法事でお坊さんがお経を読む



15

ぞうきんでまどのよごれを取り去る



14

将来に備えて堅実に貯金する



13

ぼくの町では去年の冬に雪がたくさんふった





3きゅう 31かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

朝あさ
寝ね

して遅刻した

5

台所のかべのかびを

除じょ

する

4

年ねん

の夏は海で泳いだ

3

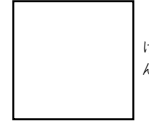
山の上の

鉄てつ

に雷が落ちる

2

将来に備えて

実じつ

に貯金する

1

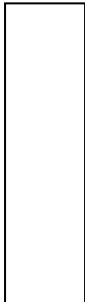
高野山の寺の

宿しゆく

に泊まる

12

山という字の画数は三だ



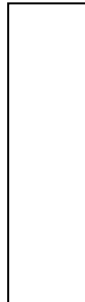
11

桜並木の堤を歩く



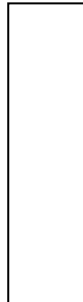
10

新監督として指揮を執る

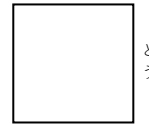


9

山の中はスマホが圏外になる



8

管かん
制せい

が着陸を許可する

7

団体戦で

中ちゆう

を務める

17

ろう下に絵画をかざる



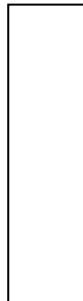
16

大雪で首都圏の電車が止まった



15

土のうを積んで堤防を補強する



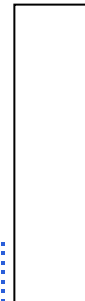
14

執念で難関の試験に合格する



13

作家が新しい小説を執筆する





3きゅう 31かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



壊

訓

音

こわ
(れる)こわ
(す)

カイ

- ・壊れる
- ・破壊
- ・壊す

部首

壊

つちへん

16画

壁

訓

音

か
べへ
き

- ・絶壁
- ・壁紙
- ・壁画

部首

壁

つち

16画

奇

音

キ

- ・奇跡
- ・奇妙
- ・奇数

部首

奇

だい

8画

壺

音

イチ

- ・壺
- ・壺万円
- ・壺千円

部首

壺

さむらい

7画





3きゅう 31かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



奴

奴

音

ド

・農奴 のうど
・守銭奴 しゆせんど
・奴隸 どうれい

部首

奴

おんなへん

5画

奥

奥

訓

おく

・山奥 やまおく
・奥地 おくち
・奥歯 おくば

部首

奥

だい

12画

井

井

訓

い

音

シヨウ

・福井 ふくい
・井戸水 いどみず
・井戸 いど

部首

井

に

4画

湖

湖

訓

みずうみ

音

コ

・湖岸 こがし
・湖水 こすい
・湖 みずうみ

部首

湖

さんずい

12画





3きゅう 31かん たんい3 A

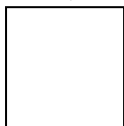
なまえ



/ 17

6

大字で



いち

万円
と記す

5

海に面した

絶



べき

を見上げる

4

山の



こ

水

が青くすんでいる

3

歯医者で



おく

歯

を治す

2

一でなく



いち

万円

と書く

1

古代の



へき

画

が洞窟に残る

12

村の井戸
で水をくむ

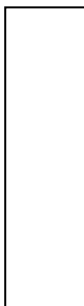
11

リンカーンが
奴隷を解放した

10

番号が
奇数の人から発表する

9

うそで友人との関係を
壊す

8

夕方に



こ

岸

をさんぽする

7

中国の



おく

地

で化石が見つかる

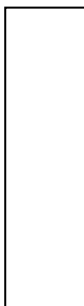
17

人権を学ぶ授業で
奴隷の歴史を知る

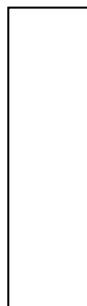
16

サイコロの目の三と五は
奇数だ

15

昔はみんなで
井戸の水を使っていた

14

落とした時計が
壊れる

13

熱帯雨林の
破壊を食い止める



3きゅう 31かん たんい3 B

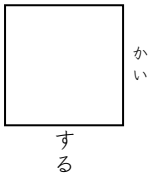
なまえ



/ 16

6

大雨で川の土手が

決けつ

する

5

戸と水みず

でお茶を入れる

4

村の

戸と

で水をくむ

3

リンカーンが

隷れい

を解放した

2

番号が

数すう

の人から発表する

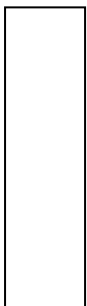
1

熱帯雨林の

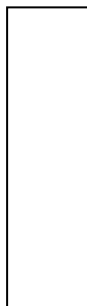
破は

を食い止める

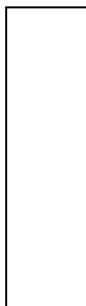
12

森の中の湖
でボートにのる

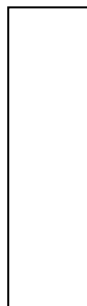
11

歯医者で奥歯
を治す

10

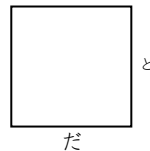
証書の金額には
老の字が使われる

9

古代の壁画
が洞窟に残る

8

物語の主人公は

守銭しゅせん

だ

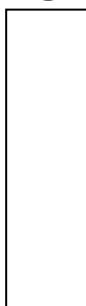
7

夜中に

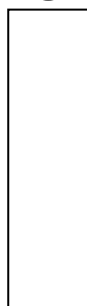
妙みょう

な音が聞こえる

16

白いボートが湖上
を進む

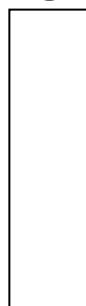
15

硬い物を奥歯
でかむ

14

お祝いの袋に
老万円で書いて渡す

13

スマホの壁紙
を海の写真にした



3きゅう 31かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

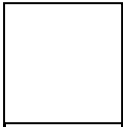
一でなく



万
円
と書く

7

古代の



が

洞窟に残る

6

土のうを積んで



防
を補強する

5

作家が新しい小説を



筆
する

4

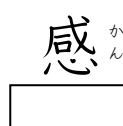
山の中はスマホが



外
になる

3

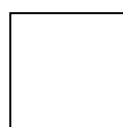
美しい夕日に



感
の聲が上がる

2

遅



選
の選手が活躍する

1

祖父の言葉には



蓄
がある

16

彼は口が堅いので秘密を話せる



15

高野山の寺の宿坊に泊まる



14

故障したエンジンが火を噴く



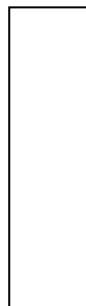
13

会議の途中で唐突に席を立つ



12

朝から冷たい北風が吹く



11

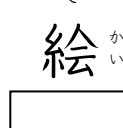
山の



水
が青くすんでいる

10

美術館で



絵
を見る

9

歯医者で



歯
を治す

24

北陸の福井へ旅行する



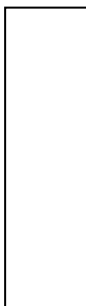
23

村の井戸で水をくむ



22

ぼくの町では去年の冬に雪がたくさんふった



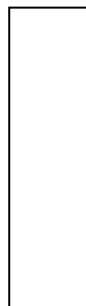
21

母とクッキーを作る



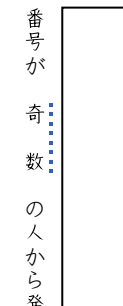
20

リンカーンが奴隷を解放した



19

番号が奇数の人から発表する



18

うそで友人との関係を壊す



17

夕日に照らされた塔が美しい





3きゅう 31かん ふりかえり3 A-2

なまえ

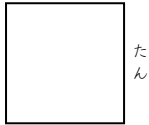


/ 24

8

最後の大会に敗れ

悲

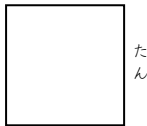


に暮れる

7

天才少年の記憶力に

驚



する

6

桜は

五分



きだ

5

早



きの梅がほころぶ

4

彼の返事には

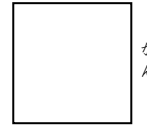


み

がある

3

鉄分の



有量

を調べる

2

お正月のある



月

は寒い

1

小学校に入って



年

がたつ

16

朝になるときりが消え去る



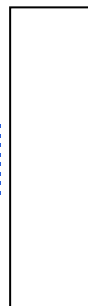
15

どうきんでまどのよごれを取り去る



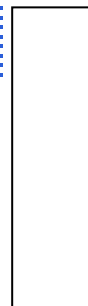
14

夏休みの工場で木の船ができた



13

作文を先生にほめられた



12

林の中で古井戸を見つけた



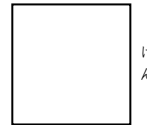
11

昔はみんなで井戸の水を使っていた



10

模試で合格



内

に入った

9

首都



に人が集まる

24

末っ子の弟は甘えん坊だ



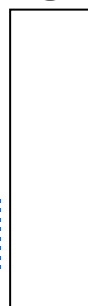
23

法事でお坊さんがお経を読む



22

音楽に合わせて噴水が踊る



21

火山の噴煙が上空三千メートルに達した



20

高原の唐松の林が秋に色づく



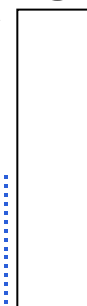
19

友人からの唐突な電話に驚く



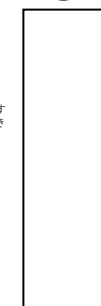
18

海外ドラマを吹き替えて見る



17

古い家に隙間風が吹き込む





3きゅう 31かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

番号が



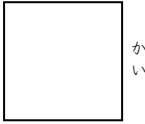
数

の
人から発表する

7

熱帯雨林の

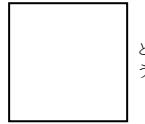
破

を
食い止める

6

山の上の

鉄

に
雷が落ちる

5

将来に備えて



実

に
貯金する

4

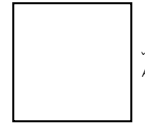
高野山の寺の

宿

に
泊まる

3

富士山は江戸時代に

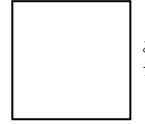


火

を
つけた

2

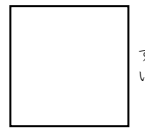
会議の途中で



突

に
席を立つ

1



奏楽

の
大会に出る

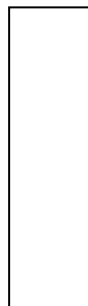
16

山の中はスマホが
圏外になる

15

店主が客足の減少を
嘆く

14

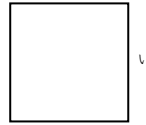
庭のチューリップが
咲く

13

緑茶はビタミンを多く
含む

12

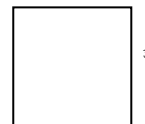
村の



戸

で
水をくむ

11

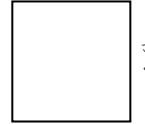


年

の
夏は海で泳いだ

10

夏休みの思い出を

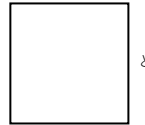


文

に
書く

9

リンカーンが



隷

を
解放した

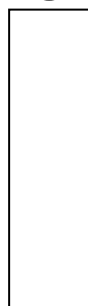
24

森の中の湖で
ボートにのる

23

山という字の画
数は三だ

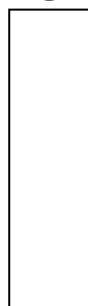
22

おやつクッキーを
ずつつける

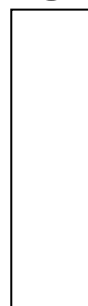
21

歯医者で奥歯
を治す

20

証書の金額には
売の字が使われる

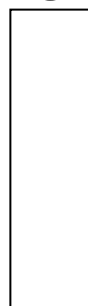
19

古代の壁画が
洞窟に残る

18

桜並木の堤を
歩く

17

新監督として指揮を
執る



3きゅう 31かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



姓

姓

音

シ ヨ ウ
セ イ

- ・ 旧姓 きゅうせい
- ・ 姓 名 せいめい
- ・ 同姓同名 どうせいどうめい

部 首

姓

おんなへん

8画

妙

妙

音

ミ ヨ ウ

- ・ 巧 妙 こうみょう
- ・ 妙 案 みょうあん
- ・ 絶 妙 ぜつみょう

部 首

妙

おんなへん

7画

娘

娘

訓

むすめ

- ・ 一人娘 ひとりむすめ
- ・ 孫娘 まごむすめ
- ・ 娘 むすめ

部 首

娘

おんなへん

10画

威

威

音

イ

- ・ 威勢 いせい
- ・ 威厳 いげん
- ・ 威力 いりよく

部 首

威

おんな

9画





3きゅう 31かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



寂

寂

訓

音

さび
(れる)さび
(しい)

さび

ジャク

・寂しい
さびしい・寂しげ
さびしげ・静寂
ぜいじやく

部首

寂

うかんむり

11画

婚

婚

音

コン

・新婚
しんこん・婚約
こんやく・結婚
けっこん

部首

婚

おんなへん

11画

連

連

訓

音

つ
(れる)つら
(ねる)つら
(なる)

レン

・連勝
れんしょう・連日
れんじつ・関連
かんれん

部首

連

しんにょう

10画

料

料

音

リ
ヨウ・料金
りょうきん・材料
ざいりょう・料理
りょうり

部首

料

とます

10画





3きゅう 31かん たんい4 よみのれんしゅ
う2

なまえ



姓	姓	妙	妙	寂	寂
	音 シ ヨ ウ セ イ		音 ミ ヨ ウ		訓 音 さび (れる) さび (しい) さび ジャク
	・ 旧姓 きゅうせい ・ 姓名 せいめい		・ 巧妙 こうみょう ・ 妙案 みょうあん ・ 絶妙 ぜつみょう		・ 寂しげ さびしげ ・ 静寂 せいじやく ・ 寂れる さびれる

部首
姓
おんなへん
8画

部首
妙
おんなへん
7画

部首
寂
うかんむり
11画





3きゅう 31かん たんい4 A

なまえ



/ 15

5

その分野の

権^{けん}

として知られる

4

注意されて

神^{しん}

な顔になる

3

結^{けつ}

後も仕事を続ける

2

台風が

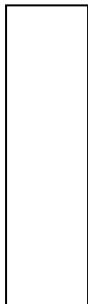
力^{りよく}
を増す

1

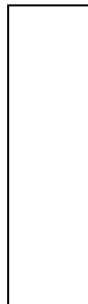
絶^{ぜつ}

なパスでゴールが決まる

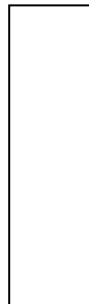
10

虫に
関連^{かんれん}
する本を
探す^{さがす}

9

静寂^{しじやく}
を破って電話が鳴る

8

母と娘^{むとむすめ}
で料理教室に通う

7

姓
名
をローマ字で書く

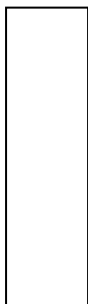
6

俳優の二人が

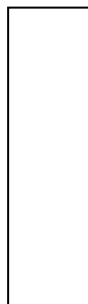
約^{やく}

を発表した

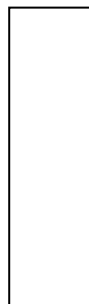
15

先生が川に
関連^{かんれん}
した写真を見せる

14

時代劇で
町娘^{まちむすめ}
の役を演じる

13

出席簿^{しゅっせきぼ}に
同姓^{どうせい}
の生徒が三人並ぶ

12

友達が転校して
寂しい^{さびしい}

11

飼い犬が
寂しげ^{さびしげ}
に鳴く



3きゅう 31かん たんい4 A-2

なまえ



/ 16

6

新^{しん}

の夫婦が引越してくる

5

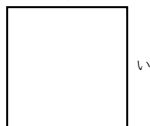
魚市場に

勢^{せい}

のよい声が響く

4

父親の

厳^{げん}

を保つ

3

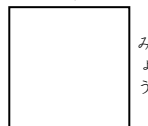
虫が

巧^{こう}

に枝に化ける

2

会議で

案^{あん}

が浮かぶ

1

父が夕食の

理^り

を作る

12

祖父が

孫娘

の花嫁姿に涙する



11

国によって

姓名

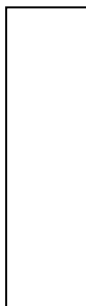
の順序が違ふ



10

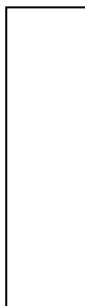
先生は旧姓

で仕事を続けている



9

人口が減って港町が寂れる



8

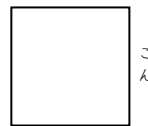
カレーの

材^{ざい}

を買いに行く

7

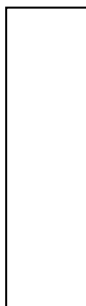
祖父母が

金^{きん}式^{しき}

を祝う

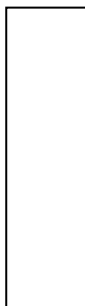
16

くしゃみが三回連続で出た



15

秋の連休にキャンプへ行く



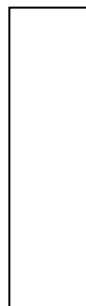
14

冬の海辺は物寂しい



13

老夫婦は一人娘を大切に育てた





3きゅう 31かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

社長の

一人

むすめ

が店を継ぐ

5

同窓会では

旧

せい

で呼び合う

4

虫に

関

れん

する本を探す

3

静

じゃく

を破って電話が鳴る

2

祖母は

孫

むすめ

と買い物に行く

1

名

をローマ字で書く

12

結婚

後も仕事を続ける

11

台風が

威力を増す

10

絶妙

なパスでゴールが決まる

9

夏休みは

れん

日

プールに通う

8

友達が転校して

さびしい

7

飼い犬が

さび

しげ

に鳴く

17

祖母が作る料理はどれもおいしい

16

婚約指輪を選ぶ

15

新しい薬の威力に研究者も驚いた

14

体操選手が妙技を見せる

13

父が夕食の料理を作る





3きゅう 31かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



尋

訓

音

た

ジン

ず

ン

(ねる)

- ・尋問 (じんもん)
- ・尋ねる (たずねる)
- ・尋常 (じんじょう)

部首

すん

12画

寝

訓

音

ね

ね

シン

(かす)

(る)

(ねる)

- ・寝かす (ねかす)
- ・寝室 (しんしつ)
- ・寝る (ねる)

部首

うかんむり

13画

尾

訓

音

お

ビ

- ・最後尾 (さいこうび)
- ・尾根 (おね)
- ・語尾 (ごび)

部首

しかばね

7画

尽

訓

音

つ

つ

ジン

(かす)

(きる)

(くす)

- ・尽きる (つくさる)
- ・尽くす (つくす)
- ・尽力 (じんりき)

部首

しかばね

6画





3きゅう 31かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



峠

峠
訓 とうげ
・峠越え ・峠道 ・峠
部首 山 峠 やまへん 9画

屈

屈
音 クツ
・屈折 ・理屈 ・退屈
部首 屈 しかばね 8画

証

証
音 シヨウ
・保証 ・証人 ・証明
部首 言 証 ごんべん 12画

態

態
音 タイ
・実態 ・状態 ・態度
部首 態 こころ 14画



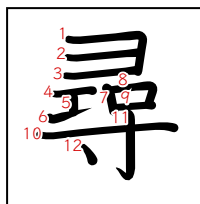


3きゅう 31かん たんい5 よみのれんしゅ
う2

なまえ



尋



訓	音
たず (ねる)	ジン
・尋問 じんもん	・尋ねる たずねる
・尋常 じんじょう	

寝



訓	音
ね (かす)	ね シン (る)
・寝かす ね かす	・寝室 しんしつ
	・寝る ねる

尽



訓	音
つ (かす)	つ ジン (きる) (くす)
・理不尽 りふじん	・尽力 じんりきょく
	・尽かす つかす

部首	尋	すん	12 画
----	---	----	---------

部首	寝	うかんむり	13 画
----	---	-------	---------

部首	尽	しかばね	6 画
----	---	------	--------





3きゅう 31かん たんい5 A

なまえ



/ 16

6

理^リ
不^ふ

な校則を見直す

5

坊^{ぼう}

して電車に乗り遅れた

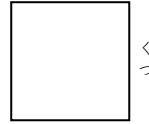
4

先生の話を聞く

度^ど
がよい

3

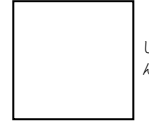
話が長くて

退^{たい}

する

2

町の復興に

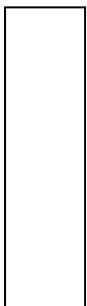
力^{りょく}
する

1

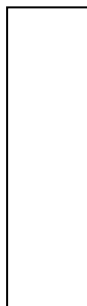
二階の

室^{しつ}
で休む

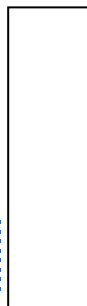
12

自分が正しいことを
証明^{しょうめい}する

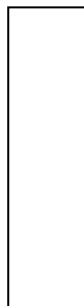
11

台風の雨は今夜が
峠^{とうげ}だろう

10

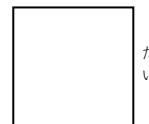
日本語の疑問文は
語尾^{ごび}を上げる

9

尋常^{じんじょう}
でない暑さが続く

8

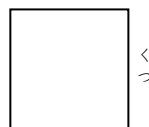
朝の体の

状^{じょう}

を記録する

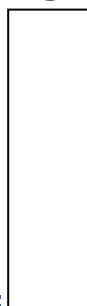
7

弟は

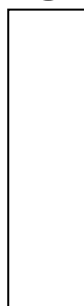
理^リ

ばかり言う

16

このトロフィーは一位の
証明^{しょうめい}だ

15

冬の峠^{とうげ}道^{みち}
は雪で通行止めになる

14

尾根^{おね}
伝いに山頂を目指す

13

駅員に道を尋ねる^{もとめる}



3きゅう 31かん たんい5 B

なまえ



/ 18

6

行列の

最後



に並ぶ

5



たず

ね

人

の広告を出す

4

自分が正しいことを



しょう

明

する

3

自転車部が



とうげ

道

を上る

2

日本語の疑問文は

語



を上げる

1



じん

常

でない暑さが続く

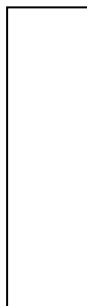
12

先生の話を聞く態度がよい



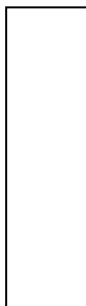
11

話が長くて退屈する



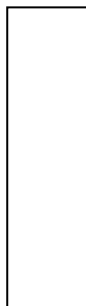
10

町の復興に尽力する



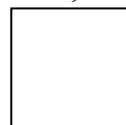
9

テストの前日は早く寝る



8

二人の約束の



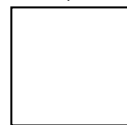
しょう

人

になる

7

旅人が



とうげ

越

え

の前に休む

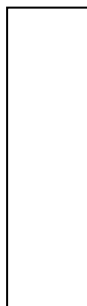
18

小さい子にもやさしい態度で話しかける



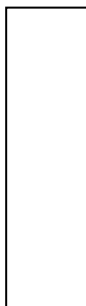
17

休みの日は退屈で仕方がない



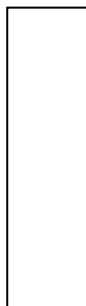
16

燃料が尽きる前に港へ帰る



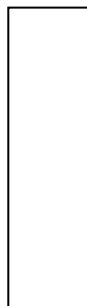
15

最後までベストを尽くす



14

パン生地を一晚寝かす



13

二階の寝室で休む





3きゅう 31かん たんい5 B-2

なまえ



/ 14

5

県境の

野

の
麦

を歩く

4

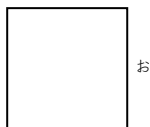
探偵が犯人を



行

する

3



根

伝いに山頂を目指す

2

ししは子を

千



の谷に落とす

1

裁判で証人に



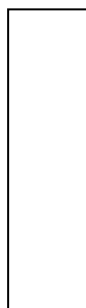
問

する

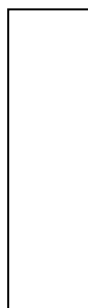
10

多くの人の
尽
力
で橋が完成した

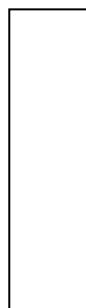
9

夏休みは毎日
昼
寝
をする

8

梅雨の夜は蒸し暑くて
寝
苦
しい

7

わがままな態度に愛想を
尽
か
す

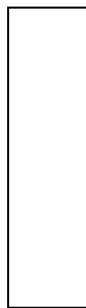
6

車で

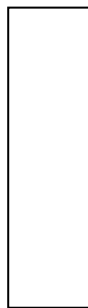
箱
根

を越える

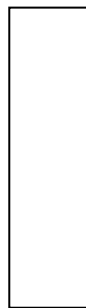
14

アンケートで読書の
実
態
をつかむ

13

水は冷やすと氷の
状
態
に変わる

12

少年の
屈
折
した思いを描いた小説

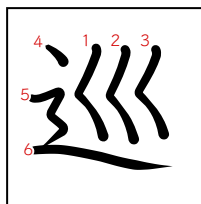
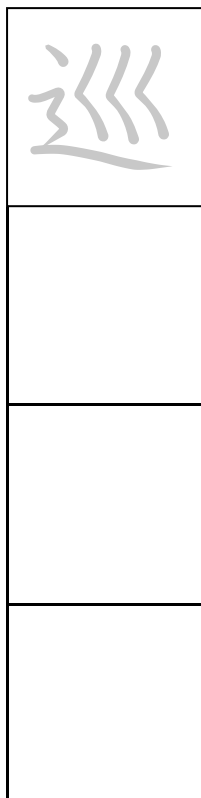
11

この学校は県内
屈
指
の強さだ



3きゅう 31かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



訓	音
めぐ (る)	ジュン

・ 巡 めぐる
 ・ 巡回 じゆんかい
 ・ 一巡 いちじゆん

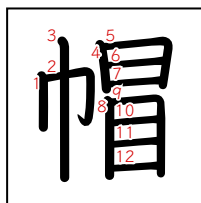
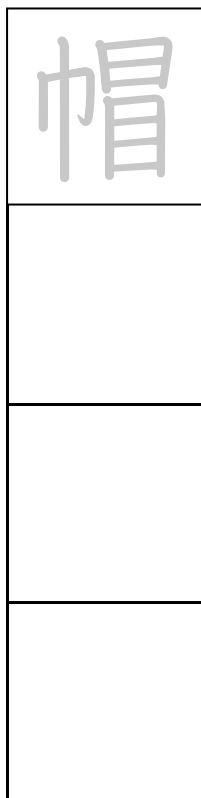
部首	まげかわ	6画
巡		



訓	音
みね	ホウ

・ 峰 みね
 ・ 連峰 れんぽう
 ・ 最高峰 さいこうぽう

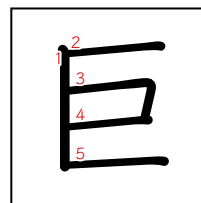
部首	やまへん	10画
峰		



音
ボウ

・ 帽子 ぼうし
 ・ 脱帽 だつぼう
 ・ 制帽 せいぼう

部首	はばへん	12画
帽		



音
キョ

・ 巨大 きょだい
 ・ 巨額 きょがく
 ・ 巨木 きょぼく

部首	たくみ	5画
巨		





3きゅう 31かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



胸

訓	音
むな	むね
	キョウ

・度 どきょう
胸

・胸 きょう
囲

・胸 むね

尺

音
シヤク

・尺 しゃく
ハ

・縮 しゆく
尺

・尺 しゃく
度

幅

訓	音
はば	フク

・幅 はば
歩

・増 ぞう
幅

・大 おほ
幅

部首	10画
胸	にくづき

部首	4画
尺	しかばね

部首	12画
幅	はばへん





3きゅう 31かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5

世界

最^{さい}
高^{こう}の技術^{ぎゆ}を誇^ほる

4

服^{ふく}を作るために井^いを測^{はか}る

3

電車のダイヤが

大^{おお}に乱^おれる

2

大^{だい}な台風^{たいふう}が近^きづく

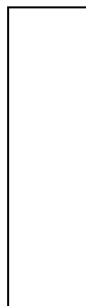
1

朝日に照^あらされた連^{れん}が美^うしい

10

強い日差^{ひさ}しから
帽^{ぼう}子^こで頭^{あたま}を守る

9

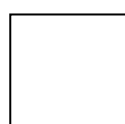
島^{しま}を自^じ転^{てん}車^{しゃ}で
巡^{めぐ}る

8

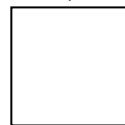
兄^{あに}は度^ど

があつてこわがらない

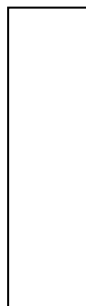
7

祖父^{そふ}に合^あわせて歩^ほを狭^はめる

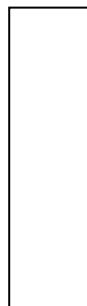
6

会社^{かいしゃ}が額^{がく}の赤字^{しやうじ}を出す

14

登^{のぼ}る山^{やま}帽^{ぼう}とリュックを準備^{じゅんび}する

13

メートルは長^{なが}さを表^{あらわ}す
尺^{しゃく}度^どのつた

12

堤防^{ていぼう}を巡^{めぐ}回^{かい}して点検^{てんけん}する

11

テストの点^{てん}だけが
尺^{しゃく}度^どではない



3きゅう 31かん たんい6 B

なまえ



/ 14

5

打順が

一いち



じゅん

する

4

地図の

縮しゆく



しゃく

から道のりを求める

3

テストの点だけが



しゃく

度と

ではない

2

強い日差しから



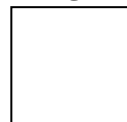
ぼう

子し

で頭を守る

1

堤防を



じゅん

回かい

して点検する

10

ゴールしたあと

胸ぶ

がどきどきした

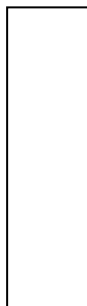


9

電車のダイヤが

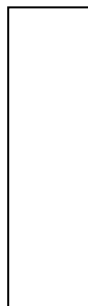
大ぶ幅

に乱れる



8

巨大な台風が近づく



7

春になっても山の

峰ぶ

に雪が残る



6

名人の見事な技に

脱だっ



ぼう

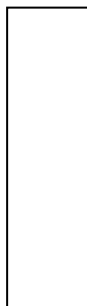
する

14

体操服を買うので

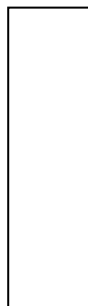
胸ぶ

を測ってもらう



13

伝説の巨人が山を作ったという



12

アンプで音を

増ぶ

幅する



11

朝日に照らされた

連ぶ

峰美しい





3きゅう 31かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

結^{けっ}

後も仕事を続ける

7

絶^{ぜっ}

なバスでゴールが決まる

6

歯医者で

歯^ば

を治す

5

古代の

画^が

が洞窟に残る

4

土のうを積んで

防^{ぼう}

を補強する

3

山の中はスマホが

外^{がい}

になる

2

美しい夕日に

感^{かん}

の声上がる

1

祖父の言葉には

蓄^{ちく}

がある

16

台風が威力を増す



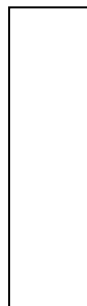
15

証書の金額には、売の字が使われる



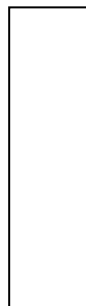
14

新監督として指揮を執る



13

庭のチューリップが咲く



12

電車のダイヤが

大^{おお}

に乱れる

11

朝日に照らされた

連^{れん}

が美しい

10

話が長くて

退^{たい}

する

9

二階の

室^{しつ}

で休む

24

ゴールしたあと、胸がどきどきした



23

先生の話を聞く態度がよい



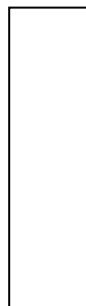
22

父が夕食の料理を作る



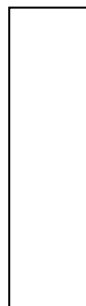
21

森の中の湖でボートにのる



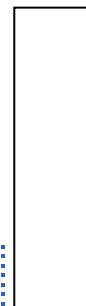
20

山という字の画数は三だ



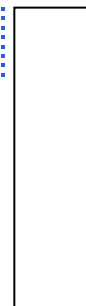
19

おやつクッキーを一つずつくばる



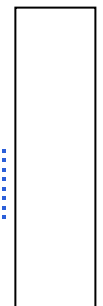
18

巨大な台風が近づく



17

町の復興に尽力する





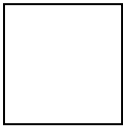
3きゅう 31かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

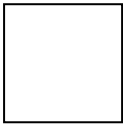
8

年 ねん

の夏は海で泳いだ

7

夏休みの思い出を

文 ぶん

に書く

6

強い日差しから

子 し

で頭を守る

5

日本語の疑問文は

語 ご

を上げる

4

祖母は

孫 まご

と買い物に行く

3

番号が

数 すう

の人から発表する

2

将来に備えて

実 じつ

に貯金する

1

会議の途中で

突 とつ

に席を立つ

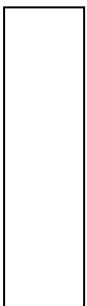
16

夕日に照らされた塔が美しい



15

高野山の寺の宿坊に泊まる



14

故障したエンジンが火を噴く



13

朝から冷たい北風が吹く



12

戸 と水 みず

でお茶を入れる

11

自分が正しいことを

明 めい

する

10

虫に

関 かん

する本を探す

9

村の

戸 と

で水をくむ

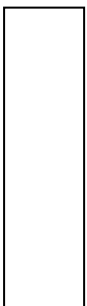
24

テストの点だけが尺でではない



23

島を自転車で巡る



22

台風の雨は今夜が峠だろう



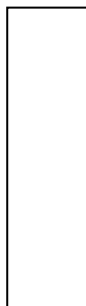
21

尋常でない暑さが続く



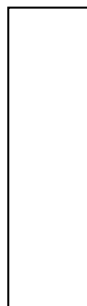
20

静寂を破って電話が鳴る



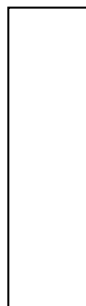
19

姓名をローマ字で書く



18

リンカーンが奴隷を解放した



17

うそで友人との関係を壊す





3きゅう 31かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

噴

部首



5

嘆

部首



4

唐

部首



3

咲

部首



2

吹

部首



1

含

部首



12

塔

部首



11

堤

部首



10

堅

部首



9

執

部首



8

坊

部首



7

圏

部首



18

奴

部首



17

奥

部首



16

奇

部首



15

壺

部首



14

壊

部首



13

壁

部首





3きゅう 31かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

寂

部首



5

婚

部首



4

娘

部首



3

威

部首



2

姓

部首



1

妙

部首



12

峠

部首



11

屈

部首



10

尾

部首



9

尽

部首



8

尋

部首



7

寝

部首



17

幅

部首



16

帽

部首



15

巨

部首



14

巡

部首



13

峰

部首





3きゅう 31かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

堤防

5

堅固

4

執筆

3

宿坊

2

噴火

1

驚嘆

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖

左右

急行

読書

未定

14

改姓

13

巧妙

12

農奴

11

奥歯

10

奇数

9

破壊

8

城壁

7

鉄塔

20

尋問

19

就寝

18

静寂

17

婚約

16

娘婿

15

権威





3きゅう 31かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22



6

対

抵抗

|

服

5

対

冒頭

|

末

4

対

平凡

|

抜

3

対

建設

|

破

2

対

愚策

|

案

1

対

微小

|

大

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

かい・き・きょ・くっ・び・みょう

14

類

夜具

|

具

13

類

祝言

|

礼

12

類

請願

|

願

11

類

努力

|

力

10

類

農民

|

百

9

類

障害

|

障

8

類

土手

|

防

7

対

来年

|

年

きょ・こん・しょう・しん・じん・たん・てい・へき

22

類

衣類

|

衣

21

類

極意

|

義

20

類

様子

|

状

19

類

協力

|

携

18

類

企図

|

計

17

類

強固

|

固

16

類

著述

|

著

15

類

普通

|

常

おう・かく・けん・さく・じん・たい・りょう・れん





3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



苦		万		打	
	訓 にが (る) くる (しめる) くる (しむ) くる (しい) ク		音 バン マン		訓 う (こ)
	・ 苦 (く) 楽 (らく) ・ 苦 (く) 心 (しん) ・ 苦 (く) 手 (て) 手がて		・ 十 (じゅう) 万 (まん) ・ 百 (ひゃく) 万 (まん) ・ 一 (いち) 万 (まん)		・ 打 (だ) 線 (せん) ・ 打 (だ) 者 (しゃ) ・ 安 (あん) 打 (だ)
	部 首 苦 くさかんむり 8画		部 首 万 いち 3画		部 首 打 てへん 5画

下		天	
	訓 さ (がる) さ (げる) し (も) した (る) ゲカ		訓 あま テン
	・ 下 (げ) 車 (しゃ) ・ 地 (ち) 下 (か) ・ 下 (げ) 校 (こう)		・ 天 (てん) 国 (こく) ・ 雨 (う) 天 (てん) ・ 天 (てん) 気 (き)
	部 首 下 いち 3画		部 首 天 だい 4画





3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



断	断	敵	不	不
	訓 た (こ)	訓 かたき		音 ブ フ
	音 ことわ (る)	音 テキ		不 ふ 不 ふ 不 ふ
	決断 けつだん	無敵 むてき		不 ふ 不 ふ 不 ふ
	横断 おうだん	強敵 きやうてき		不 ふ 不 ふ 不 ふ
	判断 はんだん	敵対 てきたい		不 ふ 不 ふ 不 ふ
	部首 断 おのづくり 11 画	部首 敵 のぶん 15 画		部首 不 いち 4 画

得	得	両	両
	訓 う (る)	訓 え (る)	音 リ ヨ ウ
	音 とく	音 とく	両 りょう 両 りょう 両 りょう
	取得 しゅとく	納得 なつとく	両 りょう 両 りょう 両 りょう
	得意 とくい	得意 とくい	両 りょう 両 りょう 両 りょう
	部首 得 ぎょうにんべん 11 画	部首 得 ぎょうにんべん 11 画	部首 両 いち 6 画

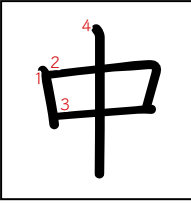


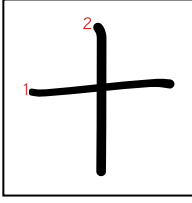


3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



中		空		論	
	訓 音 なか ジュ チュ ウ ウ		訓 音 から あ あ そら ク (ける) (く) ろ		音 ロン
	・ 中 ちゅうがくせい ・ 中心 ちゅうしん ・ 空中 くうちゅう		・ 空港 くうこう ・ 青空 あおぞら ・ 空気 くうき		・ 論文 ろんぶん ・ 結論 けつろん ・ 議論 ぎろん
	部首 中 たてぼう 4画		部首 空 あなかんむり 8画		部首 論 ごんべん 15画

二		十	
	訓 音 ふた ふた ニ た た		訓 音 と と ジ ジ お ヅ ユ ウ
	・ 二人 ふたり ・ 二本 にほん ・ 二月 にがつ		・ 十本 じゅうぽん ・ 十人 じゅうにん ・ 十月 じゅうがつ
	部首 二 に 2画		部首 十 じゅう 2画





3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう4

なまえ



鳥

鳥

訓

とり

音

チヨウ

・野鳥 やちよう
・親鳥 おやとり
・小鳥 ことり

部首

鳥

とり

11画

人

人

訓

ひと

音

ニン ジン

・村人 むらびと
・名人 めいじん
・人形 にんぎよう

部首

人

ひと

2画

謝

謝

訓

あやま(る)

音

シャ

・月謝 げつしゃ
・謝罪 しやがい
・感謝 かんしゃ

部首

謝

ごんべん

17画

代

代

訓

しよ か タ
ろ (える) (わる) ダイ

・交代 こうたい
・代金 だいきん
・時代 じだい

部首

代

にんべん

5画





3きゅう 31かん よじじゅくご 2じ

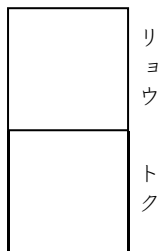
なまえ



/ 12

6

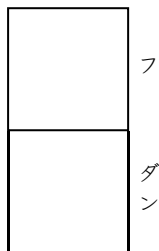
一挙



のくふうをかんがえる。

5

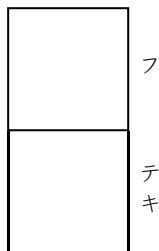
優柔



でけつだんをのばす。

4

大胆



なこうどうだ。

3



無双

のえんぎにみとれる。

2

千辛



のすえのせいこうだ。

1

さかなを

一網

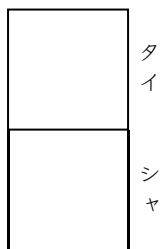


にする。

ふんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましよう。

12

新陳

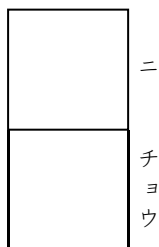


がかっぱつになる。

11

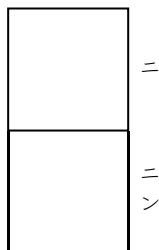
このくふうは

一石



だ。

10



三脚

でかけぬける。

9



八九

あすははれる。

8

楼閣



のようなけいかくだ。

7

賛否



をきいてかんがえる。





3きゅう 31かん よじじゅくご

なまえ

/ 13



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

⑤ 当意即

ミ
ヨ
ウ

④ 複雑怪

キ

③ 金城鉄

ベ
キ

② 意志

ケ
ン

固

① 一唱三

タ
ン

⑩ 豊年満

サ
ク

⑨ 首

ビ

一貫

⑧ 一網打

ジ
ン

⑦

ジ
ン

常一様

⑥ 冠

コ
ン

葬祭

⑬ 博引傍

シ
ョ
ウ

⑫ 千姿万

タ
イ

⑪ 比翼

レ
ン

理





3きゅう 31かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 祖父の言葉には丸蓄がある

誤

正

2 酔奏楽の大会に出る

誤

正

3 畑の赤い刀辛子を干す

誤

正

4 美しい夕日に感謝の声が上がる

誤

正

5 地下から温泉が噴出する

誤

正

6 首都健に人が集まる

誤

正

7 迷子の亡やに名前を聞く

誤

正

8 集念で難関の試験に合格する

誤

正

9 団体戦で中研を務める

誤

正

10 海岸に防潮訂を造る

誤

正

11 東京の電波透に上る

誤

正

12 台風で農家の小屋が全界した

誤

正

13 何にでも好帰心を持つ

誤

正

14 お金の土隸にならない

誤

正

15 虫が巧名に枝に化ける

誤

正

16 清名をローマ字で書く

誤

正

17 魚市場に位勢のよい声が響く

誤

正

18 新魂の夫婦が引っ越してくる

誤

正

19 静弱を破って電話が鳴る

誤

正

20 合宿では十時に就深する

誤

正

21 ししは子を千神の谷に落とす

誤

正

22 資源は無仁蔵ではない

誤

正

23 日本語の疑問文は語鼻を上げる

誤

正

24 弟は理掘ばかり言う

誤

正





3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



統		垂		願	
	音 トウ		訓 音 た た スイ (らす) (れる)		訓 音 ねが ガン (う)
	・系統 けいとう ・統一 とういつ ・伝統 でんとう		・雨垂れ あまだれ ・垂線 すいせん ・垂直 すいちよく		・志願 しがん ・念願 ねんがん ・願書 がんしょ
	部首 統 いとへん 12画		部首 垂 つち 8画		部首 願 おおがい 19画

権		奮		担	
	音 ケン		訓 音 ふる フン (う)		音 タン
	・権限 けんげん ・人権 じんけん ・権利 けんり		・奮起 ふんき ・発奮 はっふん ・興奮 こうふん		・負担 ふたん ・担当 たんとう ・担任 たんにん
	部首 権 きへん 15画		部首 奮 だい 16画		部首 担 てへん 8画





3きゅう 31かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



庭		週		貿	
	訓 にわ 音 テイ		音 シユウ		音 ボウ
	・中庭 なかにわ ・校庭 こうてい ・家庭 かてい		・週間 しゅうかん ・来週 らいしゅう ・今週 こんしゅう		・貿易港 ぼうえきこう ・貿易風 ぼうえきふう ・貿易 ぼうえき
	部首 庭 まだれ 10画		部首 週 しんにょう 11画		部首 貿 かい 12画

努		危		介	
	訓 つと(める) 音 ド		訓 あや(ぶむ) あや(うい) あぶ(ない) 音 キ		音 カイ
	・努力賞 どりよくしょう ・努力家 どりよくか ・努力 どりよく		・危急 ききゅう ・危害 きがい ・危険 きけん		・魚介類 ぎょかいるい ・介護 かいご ・紹介 しょうかい
	部首 努 ちから 7画		部首 危 ふしづくり 6画		部首 介 ひとやね 4画





3きゅう 31かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 新学期の □ 任 の先生が決まる	7 最後の大会に敗れ 悲 □ に暮れる	6 畑の赤い □ 辛子 を干す	5 クラスの意見を □ 一 する	4 □ 奏楽 の大会に出る	3 がけが □ 直 に切り立っている	2 鉄分の □ 有量 を調べる	1 いところが大学に 出 □ する
16 夏休みまであと一 □ 間 だ	15 □ 念 で難関の試験に合格する	14 □ 易量 をグラフで比べる	13 朝寝 □ して遅刻した	12 首都 □ に人が集まる	11 委員長に決める □ 限 がある	10 コーチの言葉で選手が □ 起 する	9 地下から温泉が □ 出 する
24 リンカーンが □ 隷 を解放した	23 兄はとても □ 力家 だ	22 夜中に □ 妙 な音が聞こえる	21 大雨の後の川は □ 険 だ	20 転校生が □ 紹 される	19 台風で農家の小屋が □ 全 した	18 お寺の □ 園 に池がある	17 土のうを積んで □ 防 を補強する

